資料１－３

硫黄山MOKMOKベースリニューアルオープン　9/12

MOKMOK TERRACE

MOKMOK THEATER

MOKMOK CAFE

MOKMOK MARCHE

MOKMOKシアター～硫黄山の大自然を美しく・雄大に切り取る～

MOKMOKテラス～いつまでも寛げる上質な空間～

硫黄山ミュージアム～硫黄山の歴史と自然を学ぶ～

MOKMOKCafé＆マルシェ　～飲食･お土産区画の改修も実施～

MOKMOK CAFE

MOKMOK MARCHE

硫黄山MOKMOKベース リニューアル概要について

阿寒摩周国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2025

・摩周湖第一展望台及び硫黄山レストハウスのリニューアル（KA-4）
取組主体：弟子屈町、北海道、環境省、自然公園財団川湯支部、
林野庁（根釧西部森林管理署）、弟子屈町振興公社

工事費用について

総工費　約82百万円（税別）
※うち30百万円が、令和５年度国立公園等資源整備事業費補助金（国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業）を活用
※うち10百万円については、地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業で申請中（未採択）

期待される効果

・利用拠点の上質化による滞在時間の増加
・周辺の自然や体験アクティビティの認知度向上

弟子屈町が

「世界の持続可能な観光地TOP100」に選出されました！

　世界の持続可能な観光地を表彰する国際認証機関「グリーン・デスティネーションズ（以下、GD）」により、弟子屈町の「アトサヌプリ・トレッキングツアー」の取り組みが観光地管理（Destination Management）部門において優れた取り組みであると評価され、世界のTOP100選に選出されました。
　てしかがえこまち推進協議会が中心となり、官民一体となったツアー開発が進められたことや、全国初のエコツーリズム推進全体構想に基づく立ち入り制限と認定ガイド制度の仕組み、環境保全に対する持続可能な取り組みが世界的な評価につながりました。

「世界の持続可能な観光地TOP100選」とは

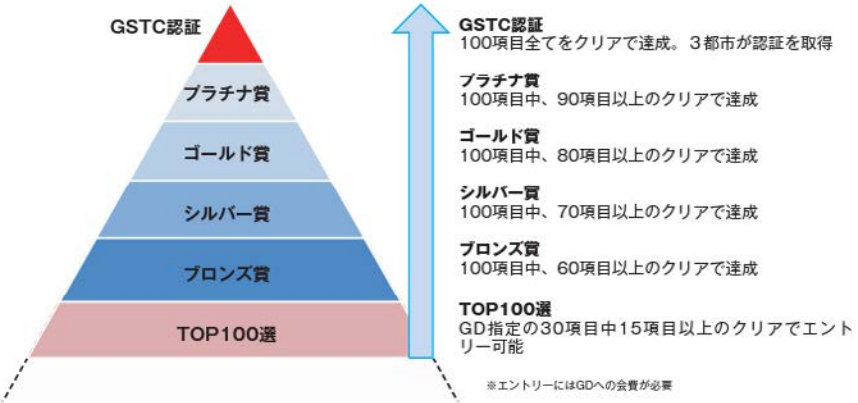
　持続可能な観光の国際基準を取り入れ、より良い地域づくりに努力している地域のための表彰制度です。GDが2014年より実施し、毎年世界から100地域が選ばれています。
　エントリーには、持続可能な観光に関わる84項目にわたる国際基準のうち、景観保全やエネルギー消費量の削減、温暖化防止に対する取り組みなど特に重要な15項目の指標（2年目のエントリーでは30項目）をクリアし、地域の優れた取組事例を「グッド・プラクティス・ストーリー」として提出する必要があります。

グリーン・デスティネーションズ（GD）

　オランダを拠点とする、世界の持続可能な観光地を表彰する国際認証機関。UNWTOなどの国連機関により、観光に関する国際基準を開発する国際非営利団体「世界持続可能な観光協議会（GSTC）が認定した組織のひとつ。世界中の持続可能な観光地域づくりにおける取り組みを評価、マネジメントすることを目的とした組織です。

※GSTC
Global Sustainable Tourism Council
世界の持続可能な観光の推進と、国際基準（ガイドライン）を策定することを目的に、2008年に発足しました。指標は、世界で唯一、UNWTO（国連世界観光機関）の指示の下に開発されました。

日本における選出地域

【2023年の、日本からの選出地域は以下の10地域です】
北海道弟子屈町、岩手県釜石市、神奈川県箱根町、長野県小布施町、京都市宮津市、香川県丸亀市、愛媛県大洲市、徳島県三好市、熊本県小国町、鹿児島県与論町

岩手県釜石市 及び北海道ニセコ町は、シルバー賞を受賞しました。